

あびら 社協だより



1月15日・23日
給食ボランティアの活動の様子

福祉の行事

11月・12月・1月の行事報告……………③

生活支援コーディネーターの たのし～イイネ！コーナー

……………⑥⑦

報告

台風15号・19号の災害義援金報告について…③

歳末たすけあい募金の結果報告について…④

安平町災害ボランティアセンターについて…⑤

善意の報告……………⑧

お知らせ

第5回安平町社会福祉大会のご案内……………②

救急医療情報キットについて……………⑧

ボランティア募集について……………⑨

教育支援資金について……………⑩

第5回 安平町社会福祉大会を開催します

2月16日(日)

午後1時30分開会
早来町民センター

大会スローガン

「ともにつくろう 安心のまち」

社会福祉大会では、これまで安平町の福祉の発展に尽力してこられた方々に対する表彰が行われるほか、基調講演が行われます。多くの皆さまのご来場をお待ちしております。

●日程

午後1時 受付
午後1時30分 開会・式典
午後2時30分 講演
午後4時 閉会

●お申込み等

・お申込みは不要ですが、送迎バスご利用の場合は、事前にご予約ください。

《バス運行表》

追分方面		遠浅方面	
12:30	野村商店	12:45	遠浅公民館
12:35	ぬくもりセンター	12:55	スズランボウル
12:40	花若会館	13:00	北町会館
12:43	旧大井商店	13:05	あかね公園
12:50	安平消防会館	13:08	町民センター
13:00	北進会館		
13:05	町民センター		

※送迎バスは定員がありますので、お早めにご予約ください。

基調講演

「身近な人への傾聴

～聴き上手になるために～」

講師 苦小牧緑が丘病院

心理療法師 高橋 朋康 氏



安平・早来ふれあい会食会を開催 11/8

安平地区では安平婦人会の皆様、早来地区では給食ボランティアの皆様の協力をいただき、おひとり暮らしの70歳以上の方を対象にふれあい会食会を開催しました。

安平は27名、早来は50名の方が参加し、食事をしながらおしゃべりをして楽しい時間を過ごしました。



早来ふれあい会食会の様子



11/15 オレンジカフェにコミュニケーション麻雀コーナーを設置



認知症の方やご家族、地域のみなさん誰でも気軽に立ち寄れるオレンジカフェがみなくなるで行われ、社協ではコミュニケーション麻雀体験コーナーを設置しました。

その他には認知症予防のためのミニ講座、セラピューティックケア、折り紙製作コーナー等があり、参加者は自分が興味のある所に行き充実した時間を過ごされていました。

NPO法人とあさ村の座談会が開催 11/18

『とあさ村の新年会2020』と題した座談会が遠浅公民館で行われ、遠浅地区だけでなく町内外の方が参加しました。

まず始めに、村長の青木さんによる、とあさ村の活動内容や遠浅駅前に開設するコミュニケーションサロン「みんなの家」の活用例をお話しされていました。その後、座談会ではとあさ村で作った野菜のピクルスやハーブティーを振舞われ、参加者が青木さんの思いを直接聞きに來られたり、参加者同士の交流が見られたりしました。



令和元年台風第15号千葉県災害義援金・令和元年「台風19号 災害義援金」

令和元年台風15号千葉県災害義援金、令和元年台風19号災害義援金として現在まで安平町共同募金会へ寄せられた募金額をご報告いたします。

●台風15号

アビラノナカマ

12,614円

●台風19号

アビラノナカマ

3,300円

あびらや・らびうあ

6,100円

チャリティーバザー売上金
(老人クラブ研修大会同日開催)

57,150円

個人(2件)

20,000円

※義援金は3月末まで受け付けております。



ご協力ありがとうございました



自治会・町内会の班長さん、募金ボランティアさん、企業、団体を始め、住民の皆様のご協力によりたくさんの募金が寄せられました。心よりお礼申し上げます。

歳末たすけあい運動 募金結果

2,148件 1,163,621円

(1月28日現在)

歳末たすけあい募金協力団体

団体名	金額	団体名	金額
早来婦人会	5,000	安平婦人会	5,000
遠浅自治会女性部	5,000	安平ライオンズクラブ	20,000
		計4件	35,000



皆様からの募金を対象の方々へお届けしました

【歳末見舞金として】

児童生徒39世帯へ

(準要保護世帯、ひとり親世帯)

計 386,000円

介護者21名へ

(要介護3以上の方を在宅で介護されている方)

計 105,000円

人工透析患者13名へ

(在宅の方)

計 65,000円

その他の世帯7世帯へ

計 70,000円

【歳末たすけあい福祉灯油として】

児童生徒、その他の世帯46世帯へ

計 368,000円

【おせち料理として】

ひとり暮らしの高齢者等3世帯へ

計 16,200円

※事業に係る諸経費を除く残金は翌年度へ繰越します。

安平町災害ボランティアセンター 活動報告

安平町 災害ボランティアセンター



安平町 災害ボランティアセンター
安平町 北海道 安平町



12/8 避難指示が解除された自宅への引っ越し作業



活動の様子

12月8日に7名のボランティアの方々と午前は仮設住宅から新居への引っ越し、午後は避難指示が解除された方の自宅への引っ越し作業を行いました。1月25日に7名のボランティアの方々と仮設住宅から新居への引っ越しを行いました。また、今回のボランティア活動に参加できなかった方から「今後も安平町のためにお手伝い出来る事があればお知らせしてほしい」とのお声を頂きました。今後も引き続きボランティアさんのご協力をいただきながら、町民の皆様の復旧、復興の支援にあたって参ります。



1/25 仮設住宅から新居への引っ越し作業



【現在依頼を受けている主なお手伝いの内容】

○引っ越しのお手伝い

仮設住宅やみなし仮設などから新居や公住などへの引っ越しのお手伝いをしています。

○その他震災に伴う復旧作業

その他、震災に伴う片付けなどの復旧作業で、人手で対応可能なことはお手伝いさせていただいております。

ご依頼・お問い合わせ先 22-3061 (安平社協 本所)

【安平町災害ボランティアセンター】 電話22-3061(安平町社協内)

【公式Facebook】 <https://www.facebook.com/0906.ivolunteer/>

【公式Twitter】 @abiraborasen

生活支援コーディネーター たのし～イイネ!コーナー



普段みなさんが活動されている
サロンや趣味活動などに訪問させてもらい
「たのし～イイネ!」な様子をご紹介します。

生活支援コーディネーター
高橋光暢・小谷順平

12月3日 遠浅卓球同好会



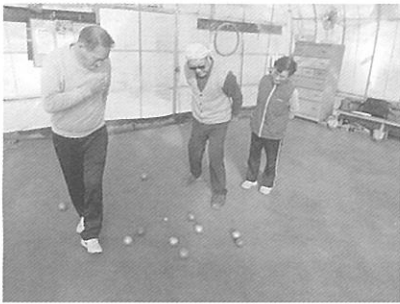
毎週火曜日の13時から遠浅公民館で卓球を楽しむ仲間たちが集まって活動しています。この日はとても寒い日でしたが、ピンポン玉の跳ねる音に合わせて「よし!」「惜しい」「ナイス!」等様々な声が聞こえており白熱していました。参加者からは「卓球は年齢、男女問わず楽しめる運動で、適度に汗をかくたり、いいショットが決まったりすると気分がスッキリする」との事です。

12月9日 あかね自治会 ふれあいサロン

あかね自治会の方を対象に行われているサロンです。いつもは、あかね会館で行われていますが、この日は『みなくる』で行われ、参加者は社協で用意したコミュニケーション麻雀を楽しんだり、おやつを食べながらお話を楽しんだりしていました。サロンスタッフからは「なかなか定期的なサロン開催は出来ませんが、みんなが気軽に集まる場は今後も作っていきたい」と話されていました。



12月15日 安平ペタンク協会



毎週木曜日の夜と毎週日曜日の日中に行われています。この時期は早来駅前の室内練習場（ビニールハウス）で行われています。ペタンクとは、赤色の目標球に金属製のボールを投げ合って、相手のボールより近づけることで得点を競うというゲームです。実際にこの日初めて体験させて頂きましたが、初心者でも経験者に勝つことが出来て頭も体も使って楽しむ事が出来ました！

1月11日 安平太極拳サークル志温行雲 し おんこううん

毎週土曜日の13時半からぬくもりセンターで活動しています。全身を使ってゆっくりとした動作で音楽に合わせて行うため、心を落ち着かせる効果もあります。また、椅子に座ったまま行う事も出来るため、自分の健康状態に合わせて行う事が出来ます。参加者からは「初心者でも気軽に始める事が出来て楽しく体を動かせるところがいい」と魅力を話されていました。地域のイベントに参加したり講習会を開催したりと広範囲に活動されています。



訪問させていただきました各団体等の皆様、どうもありがとうございました。これからもその他団体等にも引き続き訪問させて頂きたいと思っております。ご協力の程よろしくお願いいたします。

生活支援コーディネーターって何をする人なの？

安平町から委託を受けた生活支援体制整備事業として、高齢になっても長年住み慣れた地域で生き生きと元気に過ごすことが出来るように住民や関係機関、団体など様々な主体が連携・協力していけるようなつながりを作っていきます。また、社会参加、生きがいくくり、地域における見守り活動などの生活支援活動の多様な担い手の養成と支援も行っていきます。

ご利用ください「救急医療情報キット」



救急医療情報キットとは

救急医療情報キットは、持病や服薬などの情報を記載した用紙を容器に入れて、冷蔵庫内に保管し、万が一の救急搬送時などに活用することを目的として、ひとり暮らしの高齢や高齢者夫婦などに配布し、利用して頂いております。

保管は冷蔵庫に

救急医療情報キットの保管場所は、誰の家にもあり、見つけやすい冷蔵庫に定めています。また、駆けつけた救急隊員がすぐに見つけられるよう、ステッカーを玄関の内側と冷蔵庫に貼って、保管してあることを示します。

救急情報記載内容が

大切！

救急医療情報キットの中には、かかりつけ医や緊急連絡先などを記載する用紙が入っています。持病の変化や服薬など変更になった時は、記載内容を見直して新しい内容に書き直してください。

また、緊急連絡先は出来るだけ、連絡のつきやすい携帯電話の番号を記載してください。

記入用紙の交換を希望される方は、安平町社会福祉協議会までご連絡ください。

たくさんの善意 ありがとうございました (11月29日～1月28日)

◇収集ボランティア◇ 【リングブル】

荒木百合子 様(遠浅)	60g
奥田 ヒサ 様(早来瑞穂)	5,510g
楨本 英子 様(遠浅)	5,515g
鍋谷トシ子 様(早来大町)	1,225g
上田 成子 様(追分青葉)	1,390g
藤田 様(早来大町)	860g
木村 茂雄 様(安平)	1,350g
遠浅朋友会 様	1,985g
三上 正一 様(早来北町)	1,305g
丸子 縁 様(早来北進)	320g
早来中学校生徒会 様	29,185g
匿名(4件)	3,580g



【古切手】

荒木百合子 様(遠浅)
安平町役場総務課 様
楨本 英子 様(遠浅)

三上 正一 様(早来北町)
鷺沢 則子 様(追分若草)
匿名(3件)

◇社協への寄付金◇ 【福祉事業振興基金へ】

香典返しに代えて
佐々木克浩 様(安平)
真保 立至 様(追分本町)
横井 節子 様(追分豊栄)
小野寺喜子 様(早来栄町)
荒木 道子 様(遠浅)
清水 和子 様(早来瑞穂)
小川 誠一 様(追分花園)
品川 富子 様(早来瑞穂)
江島家 様(追分本町)

篤志寄付として

遠浅自治会女性部 様
白石美智子 様(早来北進)
フリーマーケット連絡会 様
北星学園大学短期大学部 様
匿名(2件)

愛の小箱

老人クラブ青葉会 様
うまかまつり収益金
安平ライオンズクラブ 様

社協への寄付金合計

17件 360,546円

◇物品寄付◇

【各種飲料製品として】

北海道コカ・コーラボトリング(株) 様
【広報あびら12月号・1月号】
安平町点訳赤十字奉仕団 様

◇団体への寄付◇

篤志寄付として
北進自治会へ
白石美智子 様(早来北進)

※団体へ直接寄付されたもので、社協だよりへの掲載依頼がない場合は掲載していません。

◇社協会費◇

特別会員 1件
賛助会員 3件
美園第1自治会 27件
青葉町内会 9件
豊栄町内会 34件
花園町内会 169件
計243件 135,500円



ボランティア活動、始めませんか？

ボランティアセンターでは、令和2年度のボランティアを募集しています。興味のある方は、ぜひ一度、ボランティアセンター（社協内）にお越しください。

給食ボランティア

ひとり暮らし高齢者等へお届けするお弁当を作ります。

日時 水曜日（当番は月1回程度）

早来 8:30～13:30

追分 8:30～13:30

場所 早来 町民センター

追分 追分公民館

運転ボランティア

給食ボランティアが作ったお弁当を高齢者宅へお届けします。

日時 水曜日（当番は月1回程度）

11:00～12:00

場所 遠浅、早来、安平、追分の担当地区の利用者宅まで

条件 登録時、75歳未満の方

※個人の車両を使用。燃料代は実費支給します。

「あびらんていあ」のご案内

「ボランティアに興味があるけど、何をしたらいいかわからない。」「町内でどんなボランティアができるか知りたい。」

そんな方は、ボランティアガイドブック「あびらんていあ」をご覧ください。

社協事務所や町内公共施設等で配布しています。

水泳介助ボランティア

視覚障がい者の水泳の介助を行います。介助者は、プール内で歩いて誘導します。水泳経験は不要です。

日時 月2回金曜日

18:45～20:00

場所 早来町民プール

傾聴ボランティア

お年寄りのお話に耳を傾けるボランティア活動です。

●グループ傾聴

ケアハウスサックルとグループホームふるさとおいわけでお話相手をする活動です。

●個人傾聴

個人宅などで、一対一でお話をお聴きする活動です。一定の研修を受講していただく必要があります。

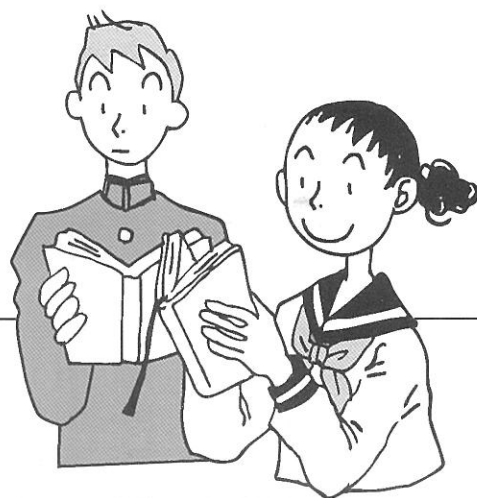


教育支援資金(生活福祉資金)のご案内

母子寡婦福祉資金・日本学生支援機構奨学金・国の教育ローンなど、他の貸付金制度を利用できない低所得世帯を対象とした無利子の貸付金制度です。

高校、大学等に就学する際に利用できます。

手続きに2か月程度かかりますので、利用を検討される際は、お早めに安平町社協へご相談ください。



資金の種類と内容

●就学支度費

高校、大学等の入学に必要な経費（入学金、学校の指定の教科書・制服・靴・体操着等の購入費用）が対象です。

- ・貸付額：50万円以内
- ・返済期間：据置期間経過後20年以内
（貸付限度額により期間の制限有り・卒業後6月以内の据置期間有り）

●教育支援費

高校、大学等に就職するために必要な経費（授業料、学校納入諸経費、参考書など）が対象です。

- ・高等学校 月額3万5千円以内
（専修学校高等課程含む）
- ・高等専門学校 月額6万円以内
- ・短期大学 月額6万円以内
（専修学校専門課程含む）

- ・大学 月額6万5千円以内
- ・返済期間：据置期間経過後20年以内
（貸付額により期間の目安有り・卒業後6月以内の据置期間有り）

ご利用に際して

- ・就学支度費と教育支援費は同時に申し込むことができます。
- ・就学者が借受人となった場合、生計中心者が連帯借受人として加わります。連帯借受人がいない場合、連帯保証人が必要です。
- ・上級学校への進学等により返済が困難な場合は、「償還猶予」の制度があります。

お問い合わせ先

社会福祉法人 安平町社会福祉協議会

本所 〒059-1501 勇払郡安平町早来大町41番地 かしわ館内
TEL 0145-22-3061・FAX 0145-26-2915

追分支所 〒059-1931 勇払郡安平町追分中央1番地40 めくもりセンター内
TEL 0145-25-2263・FAX 0145-25-4133

E-mail abirashakyo@able.ocn.ne.jp ホームページ <http://www.abirashakyo.org>



あびら社協だよりは赤い羽根共同募金の助成を受けて発行しています